

31. 熱傷体験者とその家族への奉仕活動

グループ名 ボランティア団体 日本熱傷ボランティア協会
代表者 上野和彦

① 活動の目的

皮膚の引きつりやケロイドの跡が残るといった、やけどの後遺症に苦しんでいる人に対して、43年以上に渡り相談やカウンセリング等の支援を続けている。また相談の希望があれば、他県へ出張をしていることや、病院を訪問して、熱傷体験者に活動の周知を行うように努めている。

カウンセリングを通してコンプレックスを克服することや、熱傷体験者が抱えているニーズを具現化することで、深く感謝されている。

心身の悩みに対して、幅広い分野に及んでいる。

② 活動の概要

・熱傷体験者とその家族への無料出張奉仕活動先（県外）

(年月日)	(行先)
平成29年 9月 5日	東京都
” 10月10日	東京都
” 11月 6日	東京都
” 12月 4日	長野県
平成30年 1月16日	東京都
” 6月19日	大分県
” 6月25日	岩手県
” 6月26日	岩手県
” 8月27日	兵庫県

(県外のみ9回) (メンバー参加人数9名) ※県内の活動は含まれておりません

・病院訪問活動（県内）

(年月日)	(行先)
平成29年 9月10日	中京病院（名古屋市）
” 9月26日	愛知医科大学病院（長久手市）
” 10月 3日	藤田保健衛生大学病院（豊明市）
” 10月30日	名大病院（名古屋市）
” 11月12日	中京病院（名古屋市）
” 11月27日	一宮市民病院（一宮市）
” 12月 4日	愛知医科大学病院（長久手市）

平成29年	12月24日	藤田保健衛生大学病院（豊明市）
平成30年	1月15日	中京病院（名古屋市）
〃	1月30日	藤田保健衛生大学病院（豊明市）
〃	2月12日	愛知医科大学病院（長久手市）
〃	2月21日	成田病院（豊橋市）
〃	3月6日	小牧市民病院（小牧市）
〃	3月16日	中京病院（名古屋市）
〃	3月21日	藤田保健衛生大学病院（豊明市）
〃	4月3日	愛知医科大学病院（長久手市）
〃	4月10日	一宮市民病院（一宮市）
〃	4月24日	中京病院（名古屋市）
〃	4月30日	成田病院（豊橋市）
〃	5月1日	藤田保健衛生大学病院（豊明市）
〃	5月15日	名大病院（名古屋市）
〃	5月29日	小牧市民病院（小牧市）
〃	6月4日	中京病院（名古屋市）
〃	6月18日	愛知医科大学病院（長久手市）
〃	6月29日	成田病院（豊橋市）
〃	7月9日	藤田保健衛生大学病院（豊明市）
〃	7月23日	小牧市民病院（小牧市）
〃	7月30日	名大病院（名古屋市）
〃	8月6日	中京病院（名古屋市）
〃	8月28日	一宮市民病院（一宮市）
〃	9月3日	愛知医科大学病院（長久手市）
〃	9月10日	中京病院（名古屋市）

（訪問回数32回）（メンバー参加人数64名）

③ 決算報告書

収入	大同生命厚生事業団助成金	200,000円
支出	・熱傷体験者とその家族への出張相談・交通費・宿泊費 （県外分）	228,550円
	特急券・乗車券（東京都）10,890×往復×4回	
	特急券・乗車券（長野県）7,230×往復×2名	
	特急券・乗車券（大分県）18,800×往復	
	特急券・乗車券（岩手県）20,180×往復	
	特急券・乗車券（兵庫県）8,490×往復	
	宿泊費（岩手県）13,810×1名	
	タクシー代（岩手県）1,880×往復	

・病院訪問活動費 熱傷センターのある大学病院他（県内分） 公共交通機関・交通費 1,000円×64名分	64,000円
合 計	292,550円

活動状況の記録写真

- ・熱傷体験者とその家族への出張相談のカウンセリングにおける様子の記録写真（県外）



- ・相談者に丁寧にカウンセリング（県内）